



外国出張報告書

平成 27 年 12 月 2 日

1. 出張国名 ガーナ
2. 出張月 平成 27 年 9 月～10 月
3. 出張目的 ため池現況調査、気象等データ回収、テクニカルコミッティーの実施（アフリカ稲作普及）
木製柵渠の劣化調査、ワークショップへの参加（低コスト水利施設）：B

4. 成果の概要

(1) アフリカ稲作普及

タマレの実証試験サイトにおいて、ため池の現状、利用方法に関して詳細な情報を収集した。前回出張までに設置した水位計の動作確認を行ってデータを回収するとともに、雨期の洪水吐の状況を調査した。新たに設ける実証試験サイト候補地の現場確認を行った。その他、関係機関とテクニカルコミッティーを開催し、調査内容・方針について協議した。

(2) 低コスト水利施設

劣化により更新する予定の木製柵渠についての現地調査や原材料の価格調査を行った。アクラで開催されたアフリカ稲作振興プロジェクトのワークショップ『Workshop on collaborative research activities of JIRCAS project "Development of rice production technologies in Africa"』に参加し、「A wooden fence for erosion prevention of unlined canal」の演題で発表をおこなった。